

# 補装具費支給制度の概要

※「身体障害者福祉法」(昭和25年度)「児童福祉法」(昭和26年度)を、障害者自立支援法で一元化(平成18年10月)

## 1. 制度の概要

### 1. 目的

- ① 障害者が日常生活を送る上で必要な移動等の確保や、就労場面における効率の向上を図ること
- ② 障害児が将来、社会人として独立自活するための素地を育成助長すること

### 2. 実施主体…市町村

### 3. 対象者…補装具を必要とする障害者、障害児、難病患者等(※難病患者等については、政令に定める疾病に限る)

### 4. 申請方法…障害者又は障害児の保護者が市町村長に申請し、身体障害者更生相談所等の判定又は意見に基づく市町村長の決定により、「補装具」の購入又は修理に要した費用の額(基準額)から利用者負担額を除いた額(補装具費)の支給(※)を受ける。

※補装具費の支給は、障害者総合支援法第6条に基づく自立支援給付の一つである。

## 2. 補装具とは

補装具とは、障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間にわたり継続して使用されるものその他の厚生労働省令で定める基準に該当するものとして、義肢、装具、車いすその他の厚生労働大臣が定めるもの。

○厚生労働省令で定める基準… 次の各号のいずれにも該当するもの。

- 一 障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつその身体への適合を図るように製作されたものであること。
- 二 障害者等の身体に装着することにより、その日常生活において又は就労若しくは就学のために、同一の製品につき長期間に渡り継続して使用されるものであること。
- 三 医師等による専門的な知識に基づく意見又は診断に基づき使用されることが必要とされるものであること。

○厚生労働大臣が定めるもの…具体的には厚生労働省告示で補装具の種目、名称、型式、基本構造、上限額等を規定

【身体障害者・身体障害児共通】…義肢 装具 座位保持装置 視覚障害者安全つえ 義眼 眼鏡 補聴器 人工内耳(修理のみ)

車椅子 電動車椅子 歩行器 歩行補助つえ(T字状・棒状のものを除く) 重度障害者用意思伝達装置

【身体障害児のみ】…座位保持椅子 起立保持具 頭部保持具 排便補助具

## 3. 費用負担

(1) 公費負担…国：50/100、都道府県：25/100、市町村：25/100

(2) 利用者負担…原則1割であるが、世帯の所得に応じ、以下の負担上限月額を設定。

生活保護	生活保護世帯に属する者	0円
低所得	市町村民税非課税世帯	0円
一般	市町村民税課税世帯	37,200円

- ただし、本人又は世帯員のうち市町村民税所得割の最多納税者の納税額が46万円以上の場合には補装具費の支給対象外。
- 生活保護への移行防止措置あり

# 補装具給付・補装具費支給種目の推移

※昭和25年度～16年度 身体障害者福祉法  
 ※平成18年度～ 障害者自立支援法・障害者総合支援法

年度	主な種目等(変更点)
昭和25年度	盲人安全つえ、眼鏡、義眼、補聴器、人工喉頭、義肢、装具、車椅子、松葉杖、補助ステッキ
29年度	歩行者、頭部保持具、排便補助具
36年度	座位保持具、起立保持具、点字器(携帯用A)
47年度	高度難聴用補聴器
53年度	歩行者(修理)
54年度	車椅子(既製価格)、電動車椅子、車椅子付属品(フローテーションパッド)
55年度	B・F・O(食事動作補助器)、耳掛形補聴器
56年度	骨格構造義肢(パーツ計算方式)、頭部保護帽、オーダーメイド車椅子特別調整(10%加算)
58年度	耳掛型補聴器(価格設定)、補聴器付属品(イヤーマールド)
59年度	リクライニング式車椅子・電動車椅子、ストマ装具
60年度	殻構造義肢(パーツ計算方式)、装具(パーツ計算方式)、多点杖
平成1年度	座位保持装置(パーツ計算方式)、遮光眼鏡、電動式人工喉頭
2年度	挿耳形補聴器、歩行器(歩行者改め。三輪型、二輪型、固定型、交互型)
3年度	高倍率の弱視眼鏡、電動車椅子(6km/h)
4年度	手動リフト付き普通型車椅子
5年度	骨導型補聴器(箱形、眼鏡形)、車椅子・電動車椅子付属品(スポークカバー、クッション、夜行装置)

年度	主な種目等(変更点)
平成6年度	点字器(携帯用B)、電動リフト式電動車椅子
7年度	モジュラー方式車椅子、車椅子付属品の円座(特殊な空気室構造のもの)
8年度	レバー駆動型車椅子
9年度	簡易型電動車椅子(切替式)
13年度	座位保持装置(パーツ計算方式詳細化)
14年度	手動兼用型(簡易型改め)アシスト式電動車椅子
15年度	大腿義足・膝義足の型式にライナー式を創設
16年度	歩行器に六輪型を創設
18年度	眼鏡のうち色めがねを廃止、点字器・頭部保護帽・人工喉頭、一本杖、収尿器、ストマ装具を日常生活用具給付等事業に移行、重度障害者用意思伝達装置を創設
22年度	盲人用安全つえに身体支持併用を創設、補聴器のFM型に対応した修理基準項目の創設、車椅子の修理基準の明確化(10%特別調整を廃止)、手動兼用型電動車椅子を簡易型に変更(JIS見直し)
24年度	重度障害者用意思伝達装置の基本構造を細分化(環境制御装置の取扱)
30年度	借受け基準を創設、新たな素材・工程への対応(カーボン製下肢装具、デジタル補聴器の調整)、修理基準に項目追加(簡易型電動車椅子【リチウムイオン電池交換】、重度障害者用意思伝達装置【視線検出入力装置(スイッチ)交換】)
令和2年度	修理基準に「人工内耳(人工内耳用音声信号処理装置修理)」を創設、「盲人安全つえ」を「視覚障害者安全つえ」に改称、購入基準の「眼鏡-遮光用」に「掛けめがね式」を追加、修理基準の「眼鏡」に「遮光用レンズ交換」を追加

# 補装具イメージ集



義足

義手

筋電義手

筋電義手(前腕切断)

義肢

※筋電義手…筋収縮時に発生した皮膚表面で計測される表面電位を用いて制御する電動義手



上肢装具

下肢装具

装具



座位保持装置



車椅子

歩行補助つえ

電動車椅子

歩行器

肢体不自由者の補装具



視覚障害者安全つえ

眼鏡

義眼

視覚障害者の補装具



補聴器

人工内耳用音声信号処理装置(修理に限る)

聴覚障害者の補装具



重度障害者用意思伝達装置



排便補助具

頭部保持具

座位保持いす

起立保持具

障害児の補装具

# 補装具とは

障害者総合支援法（2005年法律第123号）第5条第25項に規定する補装具とは、「障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、長期間に渡り継続して使用されるものその他の厚生労働省令で定める基準に該当するもの」として、義肢、装具、車いすその他の厚生労働大臣が定めるもの」であり、具体的には厚生労働省告示第528号で定めている。

- ① 障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ、その身体への適合を図るように製作されたものであること。
- ② 障害者等の身体に装着することにより、その日常生活において又は就労若しくは就学のために、同一の製品につき長期間にわたり継続して使用されるものであること。
- ③ 医師等による専門的な知識に基づく意見又は診断に基づき使用されることが必要とされるものであること。  
(障害者総合支援法施行規則第六条の二十より)

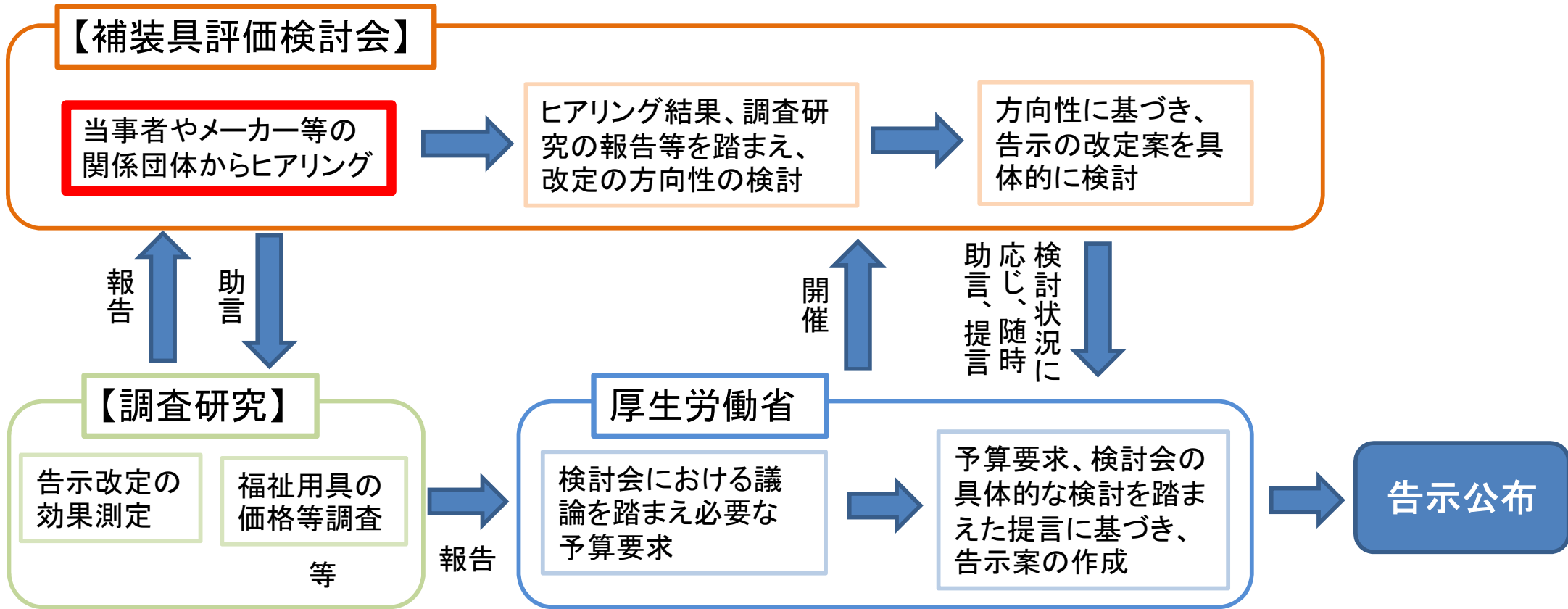
○厚生労働大臣が定めるものとは：

具体的には厚生労働省告示第528号「補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準」で補装具の種目、名称、型式、基本構造、上限額等を定めている。

## 運用にあたっての留意点

- 使用目的、使用頻度、**個別の必要性**を判断すること
- 身体への適合を図るように製作されたもの=**オーダーメイド**。  
日常生活用具ではない。
- 補装具は生活の中で使用するもの。治療用等で一時的・訓練目的では支給されない。
- 必要性には**医学的根拠**が必要。あれば便利だから、希望しているからという理由だけでは支給できない。

# 補装具費支給基準告示への収載プロセスのイメージ



※ 当該プロセスの具体的な実施期間については、ヒアリングによる意見の件数、検討対象の福祉用具の状況等により検討すべき期間は異なるので、「単年度で実施」、「複数年度にかけて実施」の両パターンが想定される。

## <ヒアリング先>

- メーカー団体
- 学術団体
- 職能団体等
- 行政
- 当事者団体等

## <ヒアリング項目>

- 新規種目・型式等の提案
- 価格に関する提案
- 運用に関する提案
- その他

※客観的データに基づく提案が望ましい。

# 具体的な調査項目

## 1 新規種目の提案

- 種目名
- 種目の概要
- 新規に追加する理由
- 主な対象者
- 既存の補装具との違い
- 装用する場面
- 身体への適合方法
- 規格
- 主な製品名、製造元、価格

## 2 型式、基本構造の変更(追加・修正・削除)

- 種目名
- 変更する型式、基本構造
- 変更する理由
- 規格
- 主な製品名、製造元、価格

## 3 基準額の変更

- 種目名
- 変更する型式、基本構造
- 基準額の変更内容
- 変更する理由

### 【留意事項】

- 可能な限り客観的データに基づき記載する。
- 学術論文等がある場合は添付する。
- 「装用する場面」は、日常生活の具体的な動作を記載する。
- 「身体への適合方法」は、個々の身体障害の状態に適合させる方法を具体的に記載する。
- 「規格」には、JIS、ISO等、製品の種類、寸法、性能、安全性等を規定する規格名を記載する。